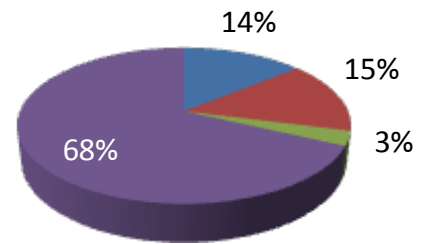


トヨタ自動車北海道株式会社

工場所在地 〒053-1393
北海道苫小牧市字勇払 145-1
(0144) 52-3212
主たる業種名 自動車部品製造業
主要製品名 AT、CVT
ホームページ <http://www.tmh.co.jp/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 256,797m²>



- 自然型樹群・樹林
- 整形型樹群・樹林
- 単木・列状植栽地
- 地被植物
- 花壇
- その他の緑地
- 緑地以外の環境施設



工場緑化のキャッチフレーズ

人と地球にやさしいモノづくり工場

緑化等の概要

開業当初の1992年より、構内緑地の維持に努めている。1999年ISO14001取得時より、地域に愛される「環境のリーディングカンパニー」を実現するための環境活動の指針として「グリーンファクトリープラン」を設定し、「人と地球にやさしいモノづくり工場」というコンセプトの下、工場を含む地域環境について

ては、「地域・生物と共存・共生・共栄へ 生物多様性、緑あふれる社会づくり」を緑化のテーマとして活動している。

- ・ 専門家の指導のもと、土地本来の自生種であるコナラ、ミズナラなどの苗木を、従業員と家族による植樹祭を通じて、15年間で延べ3万本植樹している。原生林を合わせると、敷地内の樹木は、約5万本となる。
- ・ 2004年に「トヨタの森」を敷地内につくり、従業員の憩いの場、工場見学者等の休憩の場として活用している。
- ・ 従業員の環境意識向上を目的として、植樹以外にも様々な活動に取り組んでいる。
 - 敷地周辺の清掃活動
 - 交通安全活動／エコドライブ講習
 - 省エネ活動／省エネ発表・表彰会
 - 地域懇談会／工場見学／小学生向けエコツアー
 - 近隣企業植樹活動への積極的参加
- ・ 埋立廃棄物ゼロを2001年に達成し、現在も維持している。
- ・ 天然ガスによるコジェネレーション発電システムを導入し、CO₂低減を推進している。
- ・ 雪冷房システムを導入し、冬期の降雪を保存、夏期の冷房用として活用している。
- ・ 太陽光パネルを導入し、構内照明の一部電力を賄っている。

<緑地のようす>





<力を入れている取り組み>

従業員と家族による植樹活動や、周辺地域の清掃活動を継続している。近隣との緑地の連続性を保つため、原生林を残し、土地本来の自生種を維持することで、生物多様性の保全に努めている。小鳥、昆虫類の他、キタキツネやエゾシカも訪れる様子が時折見られる。

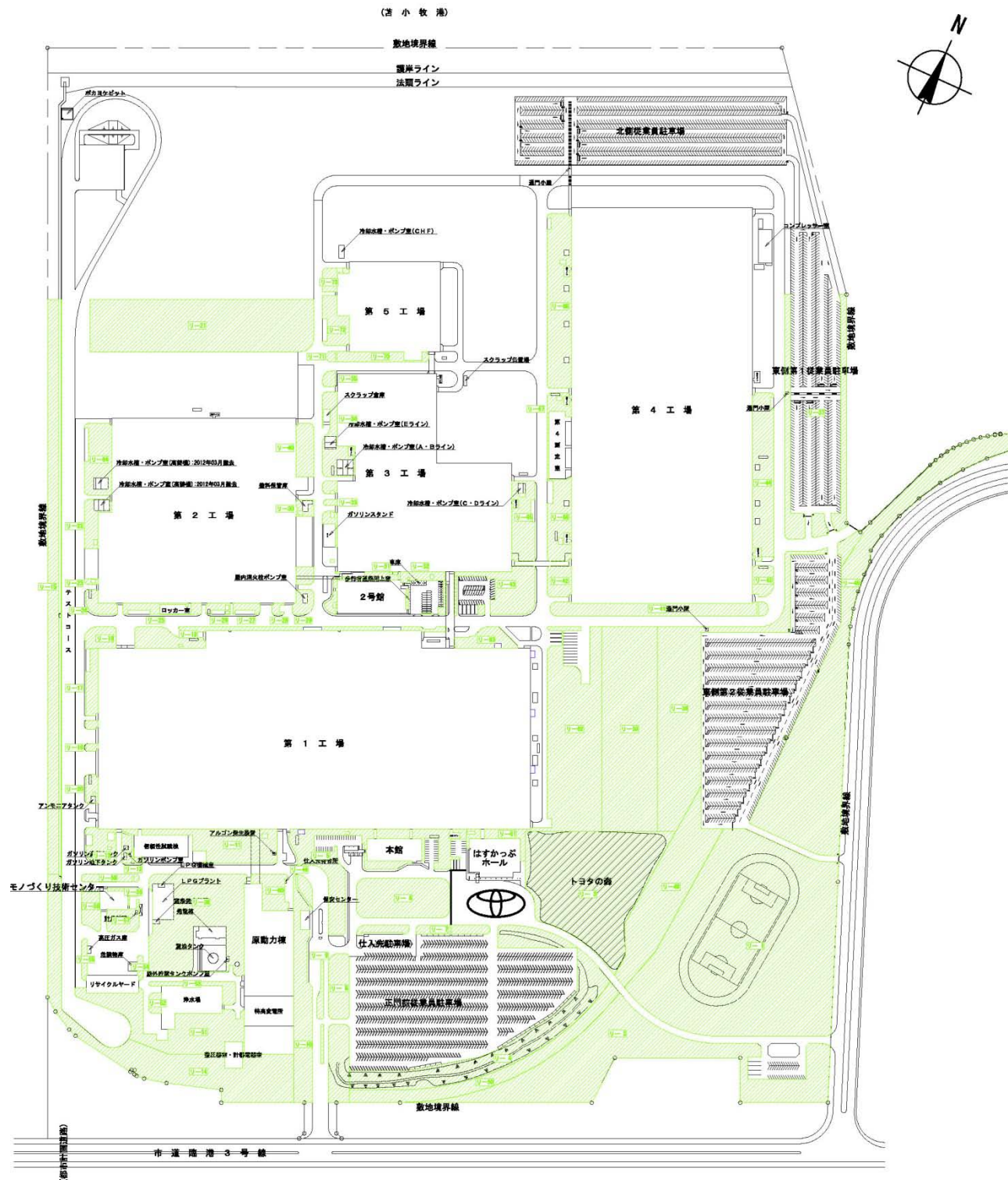


植樹活動



清掃活動

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

当社は、緑化を含む環境活動を大切に考えています。

敷地内の緑化推進が、地域環境の維持・保全につながると信じています。

植樹だけでなく、花・木を楽しむことのできる環境も整えてきました。

サクラやツツジ、ラベンダーなど季節の花々は、一般の方々にも楽しんで頂けます。

これらの活動を通じ、従業員の環境意識向上に寄与しているものと考えています。

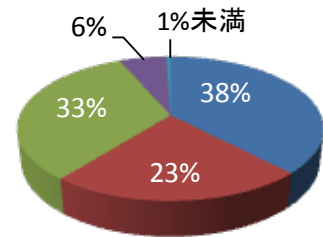
株式会社イワミ村田製作所

工場所在地 〒694-0064
島根県大田市大田町大田イ 795 番地 1
0854 (82) 0300

主たる業種名 電子部品製造業
主要製品名 コンデンサー
ホームページ <http://www.murata.co.jp/iwamimurata/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 14,153m²>



- 自然型樹群・樹林
- 整形型樹群・樹林
- 単木・列状植栽地
- 花壇
- 緑地以外の環境施設
- 地被植物
- その他の緑地



工場緑化のキャッチフレーズ

森の中の工場

緑化等の概要

- ・ 村田製作所（京都府）およびグループ会社は「当社の工場がそこにあることがその地域社会のよこびであり、誇りであるような工場でありたい」という理念に基づいて設立・建設されたものであり、緑化活動もその理念の元、グループ会社各社が設立当初から行なっている。
- ・ イワミ村田製作所の緑化の取り組みは、常に地域への貢献を念頭に置いたものであり、本館前庭は、地元 島根県大田市にそびえる三瓶山をイメージし、そこには島根県の木「黒松」、大田市の木「梅」、「レンゲツツジ」を植栽する等、地元のシンボリックな庭園に仕上げている。また、敷地東側を通るJR線沿いの法面に植えられたヒラドツツジは、地元住民からも「毎年開花を楽しみにしている」という声が出るほどに定着している。
- ・ また、近年では、工場敷地内の緑地を広く一般市民にも開放し、地域住民と共に緑地を楽しみながら、省エネについての啓蒙も併せて行う「グリーンフェスティバル」と名付けられた催しを毎年4月下旬～5月初旬に開催し、地域住民も来場して大いに盛り上がりを見せている。
- ・ 緑地は催し時以外も一般公開し、行き届いた緑地内通路の整備により、同社の緑地帯は、保育園児から身体の不自由な高齢者も訪れことのできる身近な公園のような存在となっている。
- ・ 海開き時期には大田市主催で行われる海岸清掃、年間を通じて行なわれている世界遺産「石見銀山」の清掃活動、国立公園三瓶山に「桜の里」をつくる活動等、社外での環境保護、環境美化活動にも積極的に参加し、社員一人ひとりの緑化や環境に対する意識は非常に高いものがある。

<緑地のようす>





<力を入れている取り組み>



緑地の年間を通した一般開放（写真左）

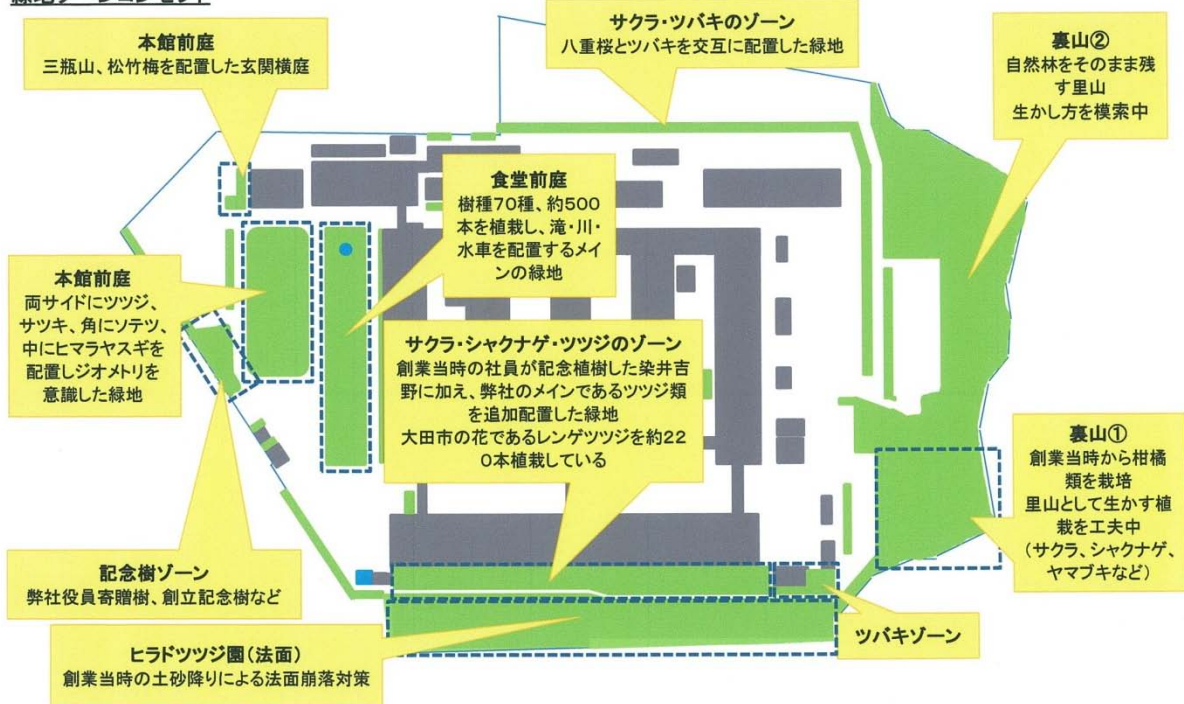
2012年度から構内緑地の常時一般開放の取り組みを開始しました。今春はこの取り組みも地元の方々に認知され来場者数が大きく伸びました。特に地域の介護施設の方々もよく来場され、散策しやすいように段差をなくしたり、散策路の土を固める工夫やラバー舗装などバリアフリー化に務めています。

地域貢献活動（写真右）

弊社は地元大田市と地域連携協定を締結し、地域貢献活動による地元の活性化、自然整備・維持活動を実施しています。その中のひとつとして年間を通じて世界遺産「石見銀山」の定期的な清掃活動を実施しています。またこの他にも海岸清掃活動、桜の里をつくる活動など地元地域の維持整備活動に積極的に参加しています。

敷地平面図

緑地ゾーンコンセプト



全国の工場緑化担当者の皆様へ

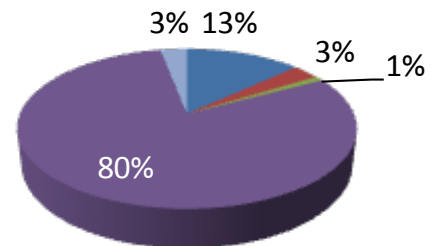
弊社は「ムラタがそこにあることがその地域社会のよろこびであり誇りであるように」という理念に基づいて、地域に貢献することを念頭に置き従業員一丸となって活動しています。このような活動が弊社の緑化活動のコンセプトになっており、今回はその活動が認められた結果だと考えています。

昭和アルミニウム缶株式会社 大牟田工場

工場所在地 〒836-0037
福岡県大牟田市岬町 1 番 16
0944 (41) 2111
主たる業種名 金属製品製造業
主要製品名 アルミニウム飲料缶
ホームページ <http://www.showacan.co.jp/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 17,448m²>



- 自然型樹群・樹林
- 整形型樹群・樹林
- 単木・列状植栽地
- 地被植物
- 花壇
- その他の緑地
- 緑地以外の環境施設



緑化等の概要

- ・ 本工場は、緑地管理専任の社員を配置し計画的に緑地の管理に努め、芝刈り機を導入するなど、緑化に対する意識は高い。周辺環境に配慮した緑地はよく手入れされ、全体的に整然とし、美しく清涼感にあふれて好印象を与えている。緑地には市の花「ヤブツバキ」や市の木「クヌギ」を植樹しており、地域色豊かな緑地空間を創り出している。「有明の庭」と名付けた、松や茶畑で有明海の海岸線や海苔ひびを表現した茶畑には、地域に密着した地元にも愛される工場でありたいとの思いが込められている。
- ・ 敷地内には季節の移り変わりを感じることができる植物を植樹し、2～3 月には県花の梅の花が咲き、4 月には県木のツツジが花を咲かせ、11 月にはモミジが色づき、従業員や見学者の目を楽しませている。毎年従業員によって行われる茶畑での茶摘みは、本工場の恒例行事となり、季節の風物詩となっている。収穫した茶葉は製茶し本工場の OB や各事業所等に配り、コミュニケーションツールとして大変喜ばれている。
- ・ また、本工場の展示見学施設では、アルミ缶の製造工程やアルミ缶リサイクルについて説明を行い、資源保護の啓発活動に努めている。当見学施設は、福岡県産業観光施設に登録され、小学校の修学旅行や老人会など年間 400 名程度の見学者を受け入れ、環境に配慮した社会を実現することの大切さを訴えている。

<緑地のようす>



俯瞰図



見学施設玄関前のツツジ

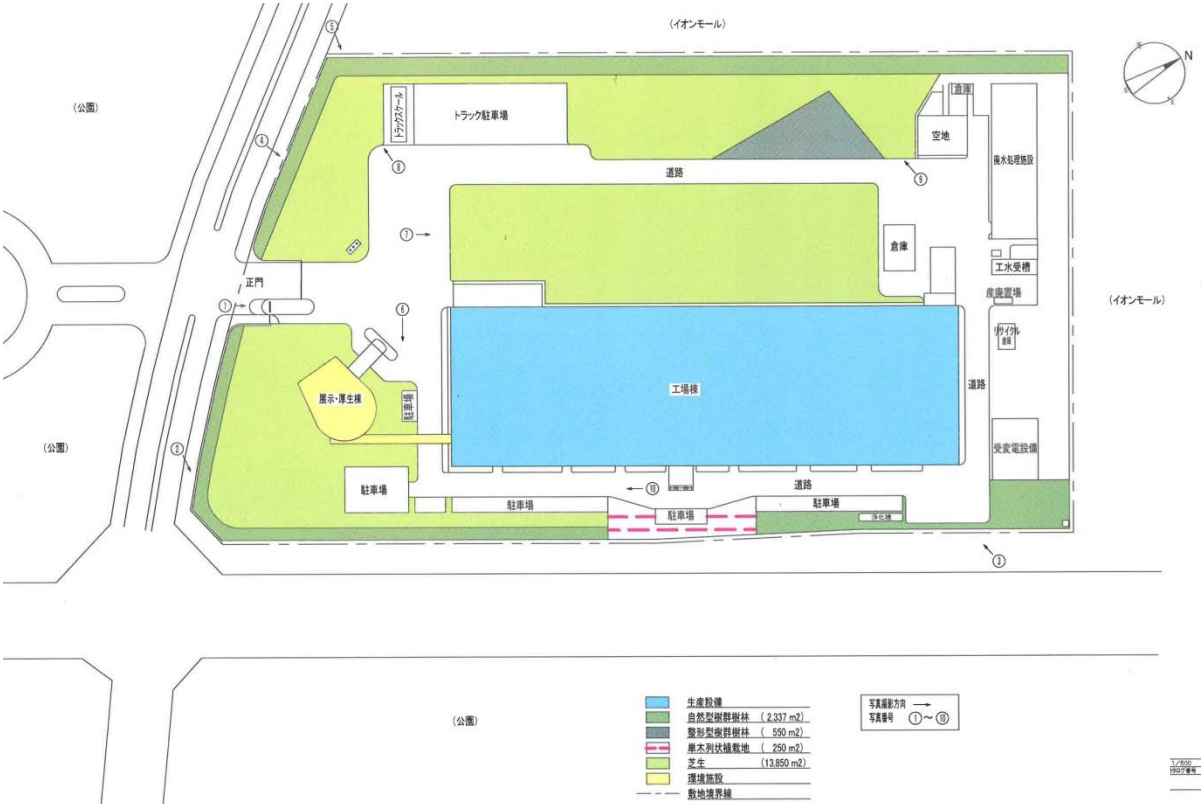


稲荷神社



工場棟横の芝生

敷地平面図



幡豆工業株式会社 東北工場

工場所在地 〒981-2402
宮城県伊具郡丸森町金山字袋 3-3
0224 (72) 4411

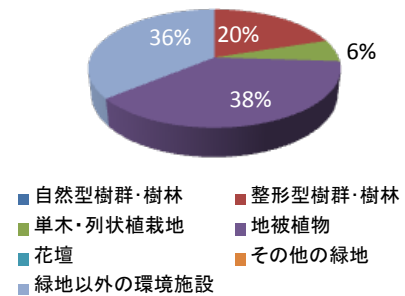
主たる業種名 上下水道製品製造、販売及び
各種メンテナンス業

主要製品名 上下水道用異形管・バルブ・鉄蓋類製造

ホームページ <http://www.hazukogyo.co.jp/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 10,777m²>



工場緑化のキャッチフレーズ

周辺地域の町民の皆さんに楽しんでいただく工場

緑化等の概要

- ・ 幡豆工業株式会社東北工場は、鋳鉄製の上下水道用異形管・鉄蓋類などを製造する上下水道製品の工場である。幡豆工業では全社で「整理・整頓・掃除・清潔・躰」を基本とした5S活動に取り組み、この工場では、緑地環境の維持管理活動に操業開始以来努めてきた。
- ・ 敷地内緑地においては、プランターなどの資材は地元から購入し、無農薬管理や刈草を堆肥化して再利用するなど、自然環境にも十分配慮しているほか、隣接する国道と町道においても年2回除草等清掃を実施して、その活動は他の模範となっている。
- ・ 工場南側河川沿いには「周辺住民の方が散歩を楽しめるように」とサクラ類が植栽され、毎年春には、周辺住民の自然観察や、堤防での花見の機会として定着している。
- ・ 長年にわたり、工場敷地内のグラウンドを少年野球・グラウンドゴルフ愛好会などに無償貸与し、各種大会の会場としても利用されるなど、周辺地域の教育・文化の発展に、欠かすことのできない工場となっている。

<緑地のようす>



俯瞰図



毎年春にはサクラ、新緑の季節にはツツジを楽しんでいただいています。

<力を入れている取り組み>



金山グラウンドゴルフ愛好会の皆様に通年無償でお貸ししています。



5 S 活動の徹底により、緑地環境保全活動を行っています。

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

弊社東北工場は、操業開始以来「周辺地域の町民の皆さんに楽しんでいただく工場」を工場の方針としております。

工場内外の緑地環境等保全活動は、5 S 活動の一つとして位置付け、積極的に推進しています。

また、敷地内グラウンドは、金山グラウンドゴルフ愛好会の皆様に無償で貸出し、地域貢献活動も行っています。

今後もさらに地域の皆さんに楽しんでいただく工場を目指し、環境整備を推進して参ります。

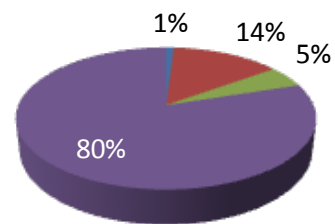
味の素製薬株式会社 福島事業所

工場所在地 〒961-0835
福島県白河市白坂牛清水 103-1
0248 (28) 2911

主たる業種名 化学工業
主要製品名 医薬品
ホームページ <http://www.ajinomoto-seiyaku.co.jp/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 17,635m²>



- 自然型樹群・樹林
- 整形型樹群・樹林
- 単木・列状植栽地
- 地被植物
- 花壇
- その他の緑地
- 緑地以外の環境施設



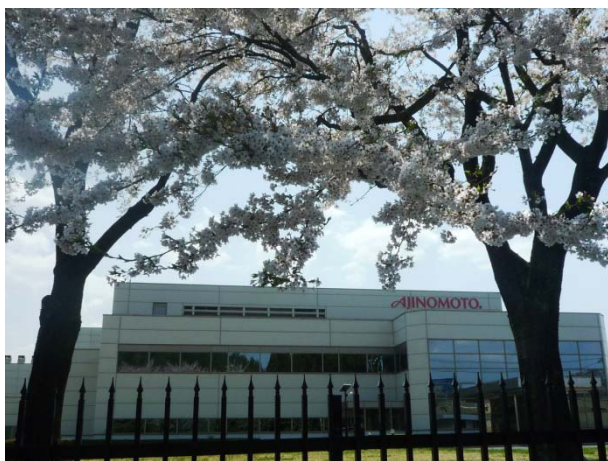
工場緑化のキャッチフレーズ

緑と桜に囲まれた事業所

緑化等の概要

- ・ 地域準則で緑地面積率 10%、環境施設面積率 15%以上とされている区域において、本事業所では、敷地面積 66,623m²のうち、17,635m²、26%を緑地面積として確保している。また、増設用の将来用スペースを全て芝生化し、周辺環境に配慮した緑化を推進している。
- ・ 敷地外周には、サクラが多数植えられており、敷地内に併設されている桜公園のシダレザクラの開花時期には、一般公開をして地域住民の皆様へ憩いの場を提供している。
- ・ 敷地内の緑地管理は、専門の造園会社に依頼して、ランドマークとなる大木（ケヤキ、メタセコイア）の保護がなされている。また、できるだけ農薬を使用しない管理を行い、医薬品製造事業所としての安全性と地域住民の皆様への配慮を行っている。
- ・ 年に 1 回、地域住民の皆様に対して、工場内での環境活動実績や貢献活動について説明を行うとともに、地域の住民の方々と意見交換もあわせて行い、出された意見を次の環境活動へ結びつけるなど、地域との交流を大切にし、積極的に関わっている。

<緑地のようす>



<力を入れている取り組み>

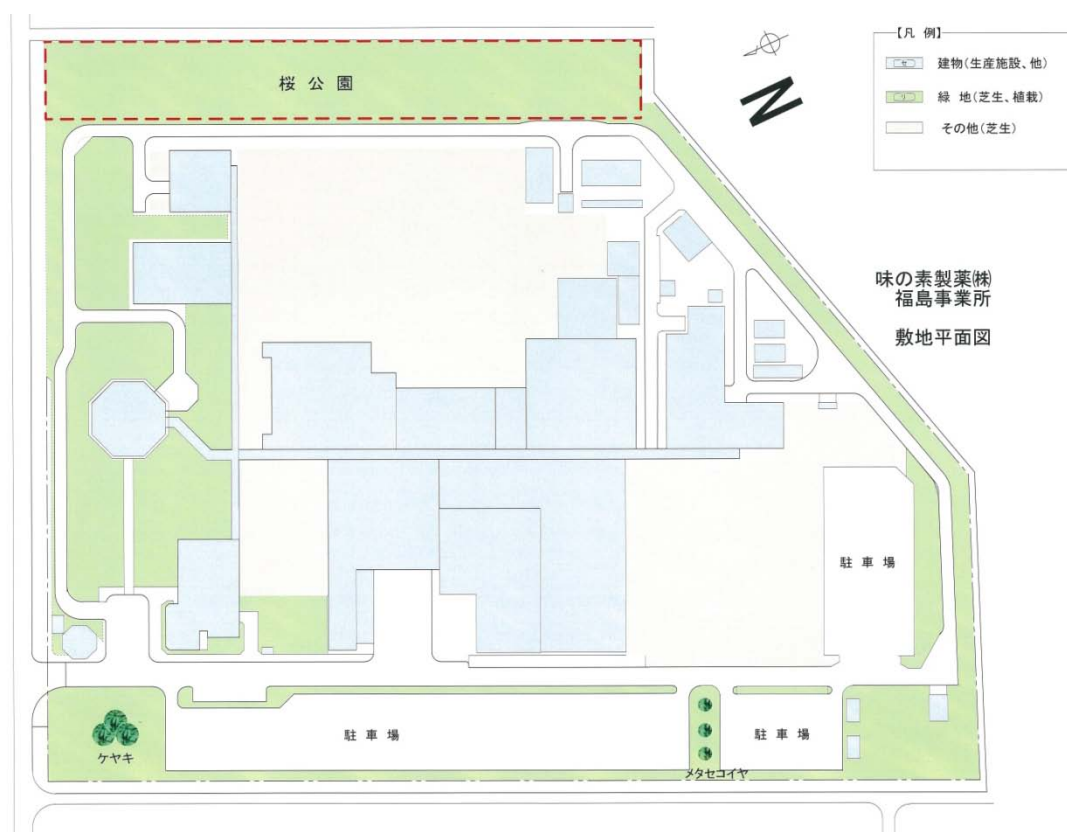


地域住民の皆様へ、桜公園の一般開放（開花時）



ランドマークツリーの『メタセコイア』の保護

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

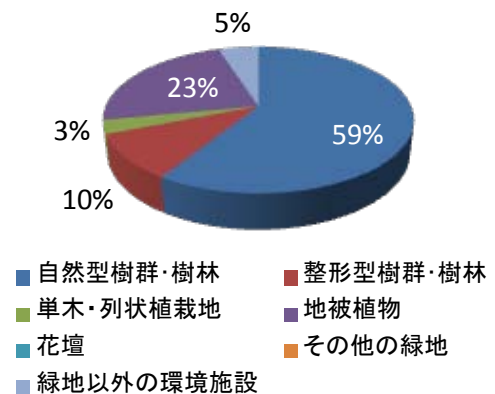
弊社は、スポーツ公園が隣接するなど、緑豊かな場所に位置しており緑化活動をすすめています。今後も、地域とのコミュニケーションを大切にし、社会環境活動、東日本大震災被災者応援事業補助活動等へ積極的に継続参加していきたいと考えています。

サントリープロダクツ株式会社 榛名工場

工場所在地 〒377-0004
群馬県渋川市半田 200 番
(0279) 24-8711
主たる業種名 飲料・たばこ・飼料製造業
主要製品名
ホームページ <http://www.suntory.co.jp/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 36,787m²>



工場緑化のキャッチフレーズ

人と環境にやさしいものづくり

緑化等の概要

- ・当工場の正門から正面玄関へ続く道の両側には、中高木が整然と植栽され、工場の顔として来客を緑や花で迎えるよう工夫が施されている。また、ランドマークとなる「ニレの樹」やよく浄化された「池」のあるエリアは、工場のシンボルであり、社員や来訪者に安らぎを与える空間として、常に美しく手入れがなされている。
- ・工場の北側は民家と隣接していることから、敷地の境界には芝生を植えて周辺環境との調和に努めているほか、構内は一部一般にも解放され、手入れの行き届いた林床からなる快適な遊歩道や池など、近隣住民の憩いの場となっている。
工場から排出されるウーロン茶やコーヒーなどの摘出カスや排水処理で発生する汚泥は、肥料の原料として利用されるなど、副産物・廃棄物の再資源化 100%を維持している。また、将来を担う子ども達に環境に対する意識や、水の大切さを伝える活動に取り組んでおり、地元の自治会等と協働して、「夏休み環境美化活動」を毎年行っている。
- ・使用済のペットボトルを再生するリペットボトルを平成 23 年から商品の一部に利用するなどペットボトルのリサイクルに積極的に貢献し、ペットボトルから作られた再生繊維を使用して作られたユニフォームを採用したり、徹底したごみの分別による再資源化を促進したりするなど、全社員が環境負荷軽減に向けて積極的に取り組んでいる。
- ・サントリーグループでは、日本各地の自社工場の水源涵養エリアで「森を守り、水を育む活動」を行っている。当工場の水源涵養エリアである「子持山」と「赤城山」についても、「天然水の森」として多様な活動を行っており、当工場の社員も積極的に植樹や草刈り作業等に参加しており、活動を通して森を守る意識が浸透している。

<緑地のようす>



正門から正面玄関へ続く道
工場の顔として来場者を緑で迎えている



工場の憩いの場 三恵園
社員や来場者に安らぎを与える場として整備している



工場西側の中高木群

敷地沿いにＪＲ上越線があり、車窓から緑化の様子がうかがえる



シンボルツリー ニレの樹

榆（ニレ）の木は愉に通じ、「爽やかさ、快さ、健やかさ」の象徴としている

<力を入れている取り組み>



地元地区会協賛 環境美化活動

地区周辺の清掃活動を毎年実施。清掃後には工場見学やＰＥＴボトルボーリング等のイベントを通じて、将来を担う子供たちに環境に対する意識や水の大切さを伝える

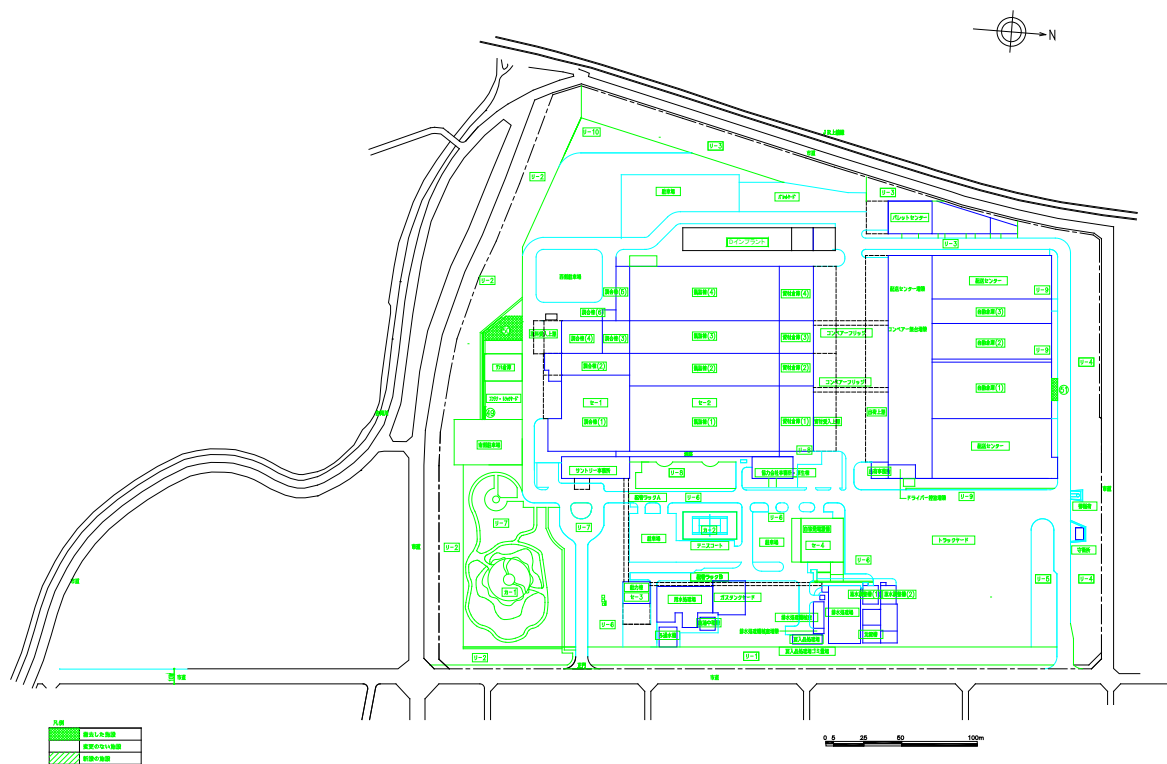




「天然水の森 赤城」

工場の水源涵養エリアの森林整備をサントリーグループ全体として実施している

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

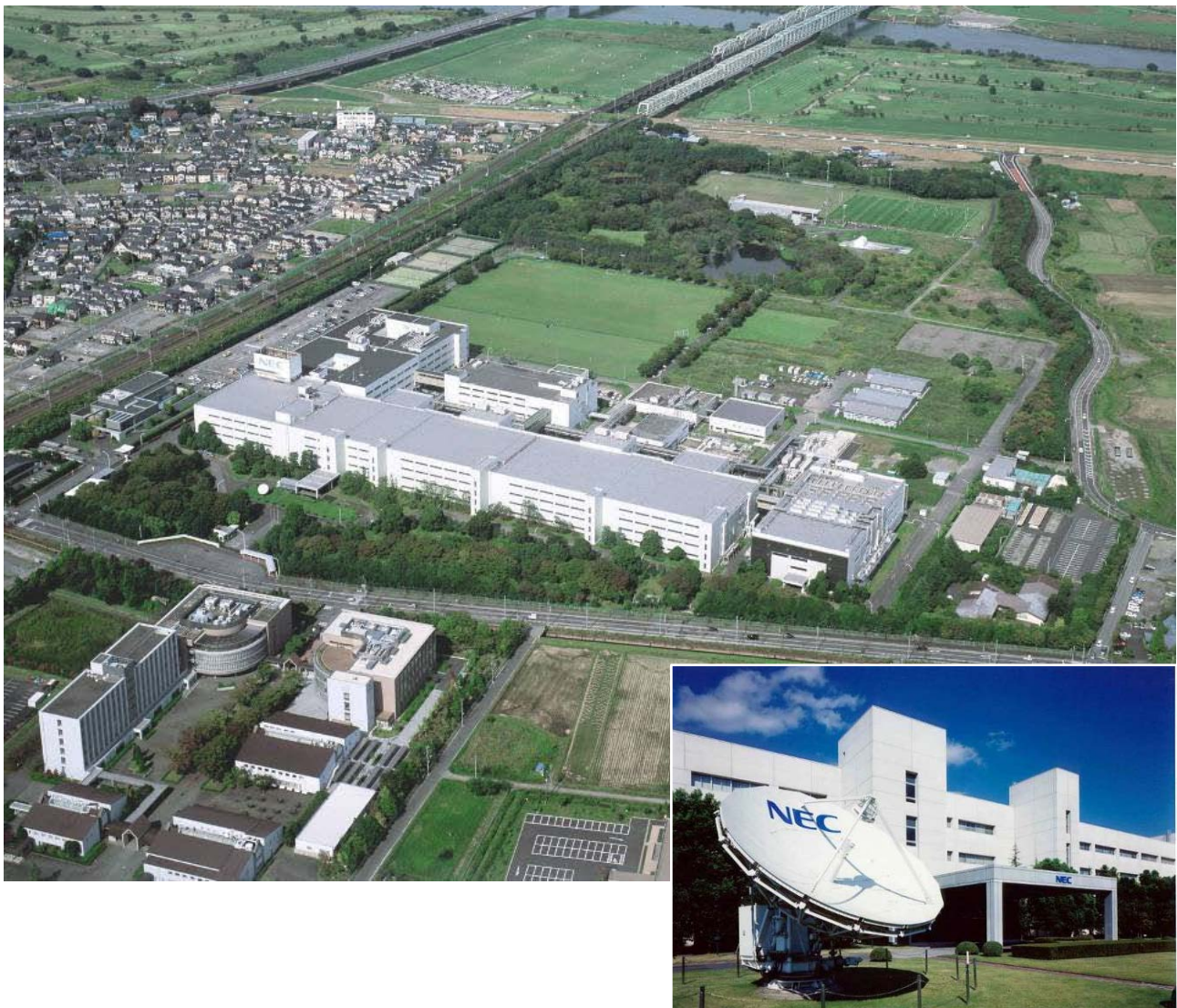
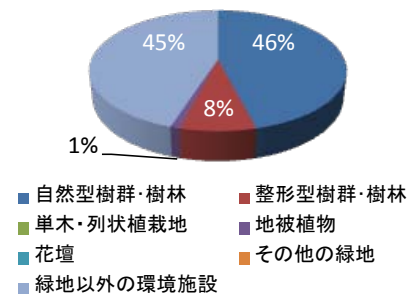
清涼飲料、アルコール飲料、健康食品をお客様へ提供する企業として地球にとって大切な水を守り、水を守る環境を守りたいという考えからサントリーグループでは自社工場の水源涵養エリアの森林所有者と長期間の契約を結び、「天然水の森」として森林整備活動を積極的に行っています。場内緑化とは異なりますが、新たな試みの一つとしてご理解いただければ幸いです。

日本電気株式会社 我孫子事業場

工場所在地 〒270-1198
千葉県我孫子市日の出1131
(04) 7182-1111
主たる業種名 情報通信機械器具製造業
ホームページ <http://jpn.nec.com/index.html>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 120,784m²>



緑化等の概要

- ・当事業場はもともと農地であった場所を工業用地に転用して1982年に開設したが、開設にあたり千葉県自然環境保全条例に基づいて県と緑化協定を締結し、自然池や樹木等を極力残して自然と融和した事業場となるよう緑化管理に取り組んできた。

- ・ 構内にある自然池（利根川から派生してできたと考えられる湧水池）の周辺では環境省指定の絶滅危惧種 IB 類であるオオモノサシトンボの生息が確認されており、行政（我孫子市）および地域市民団体（手賀沼水生生物研究会）と連携して生息環境保全や外来生物駆除等の保護活動を積極的に行っている。
- ・ 上記のほか生物多様性保全活動は活発で、従業員とその家族を対象とした「ビオトープ作り」「巣箱の設置」「昆虫観察」「野鳥観察」等のイベントを毎年定期的に開催している。これらの活動が評価され、2014年9月に第6回「関東・水と緑のネットワーク拠点百選」（主催：一般財団法人 関東地域づくり協会および公益財団法人 日本生態系協会）に選定された。
- ・ 環境施設の一部であるグラウンドでは、ラグビーフットボール部（NECグリーンロケッツ）の練習および交流試合ならびに従業員の体育活動が行われているほか、地域子女のラグビースクールならびにサッカーおよびラグビー大会の会場として活用されており、地域への貢献を果たしている。

<緑地のようす>



＜力を入れている取り組み＞

NECグループ従業員とその家族を対象として、環境意識啓発および生態系・生物多様性保全活動の実践の場を提供するために、様々な自然体験型のプログラムを実施している。



生息するオオモノサシトンボ



ビオトープ作り



昆虫観察



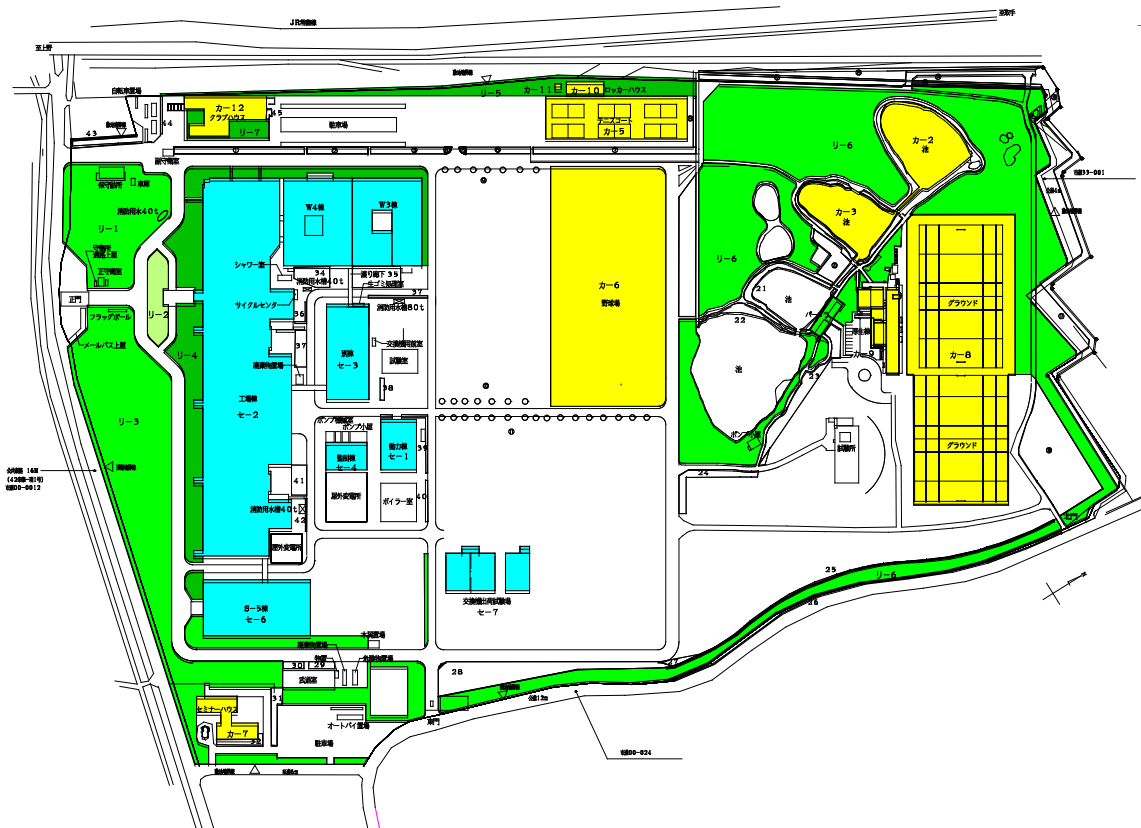
手作り巣箱 設置



野鳥観察

敷地平面図

生産緑地、緑地、緑地以外の環境施設その他の主要施設の配置図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

NEC我孫子事業場は、もともとあった自然池や樹木等の環境を残しつつ32年間事業活動を行ってきました。閉ざされた敷地となったことから、絶滅危惧種のトンボが生息できる環境が維持されることになり、その後の保護活動により個体数が増えていることが確認されています。人間が適度に関わることで自然環境が整う事例になったと考えています。こうした活動には ①担当部署のコミットメント、②社内の理解、③外部知見との連携、が欠かせません。今後も試行錯誤しながら、より良い活動を継続していく所存です。

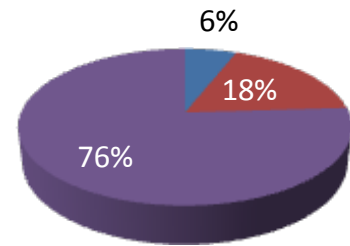
皆様、ともに頑張りましょう。

坂西精機株式会社

工場所在地 〒192-0919
東京都八王子市七国 1-32-1
042 (632) 0211
主たる業種名 一般機械器具製造業
主要製品名 精密歯車、精密機械部品
ホームページ <http://www.sakanishi.co.jp/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 3,558m²>



- 自然型樹群・樹林
- 整形型樹群・樹林
- 単木・列状植栽地
- 地被植物
- 花壇
- その他の緑地
- 緑地以外の環境施設



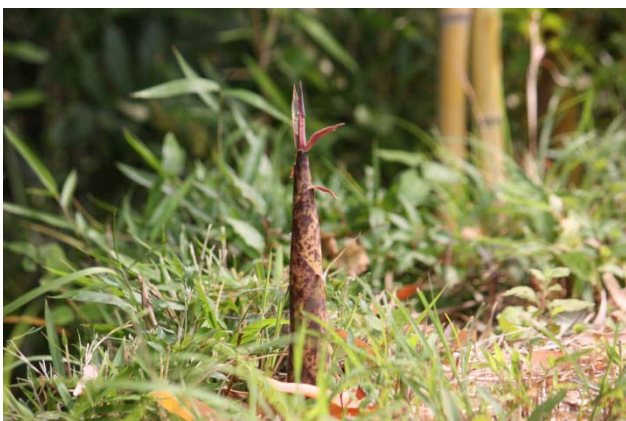
工場緑化のキャッチフレーズ

環境との調和

緑化等の概要

- ・ 当企業は特定工場規模未満の工場であるが、当企業の定める環境方針に基づき、ISO14001 認証を取得して全社一丸となって高い環境意識を持ち、活動している。
- ・ 騒音・振動など周辺地域に影響があり得る変電設備やコンプレッサを、通常は工場の外に設置するものを、当企業は工場内の空調を利かせた防音室にて管理し、周辺環境への配慮を行っている。
- ・ 工場内の製造部門を細かく区分し、電力等の個別調整を細かく行うことで CO₂ 排出低減を図っているほか、工場内部の履物をエリア毎に履き変え、床清掃を朝晩 2 回必ず行うなど、精密機器製造特有の油のにおいや汚れを外に出さないよう、日頃より徹底管理している。
- ・ 社長自らが率先し、工場敷地内の芝生の刈込みや竹林の伐採・植木の管理を社員達とともにに行い、散水機は自前で材料を調達し敷設している。
- ・ 工場建屋の中央には小さいながらもデッキテラスを設置し、サツキなどの植木を配置。窓の少ない工場の社員達の憩いの場となっている。
- ・ 工場敷地の隣を流れる沢はホタルが生息しており、ホタルの繁殖の妨げにならないよう、沢に面した工場の照明を夏場の夜 19 時から制限している。
- ・ 工場 2 階にある展望デッキからは、中庭の芝生、竹林や隣地の山林が見渡せ、野生動物のほか、夏場にはホタルの飛翔が鑑賞できる。
- ・ 工場の隣には八王子市保有の山林があり、管理を行う NPO 法人とは工場と山林の敷地境界部分や沢（ホタル生息地）の整備・管理状況について協力関係がある。

<緑地のようす>

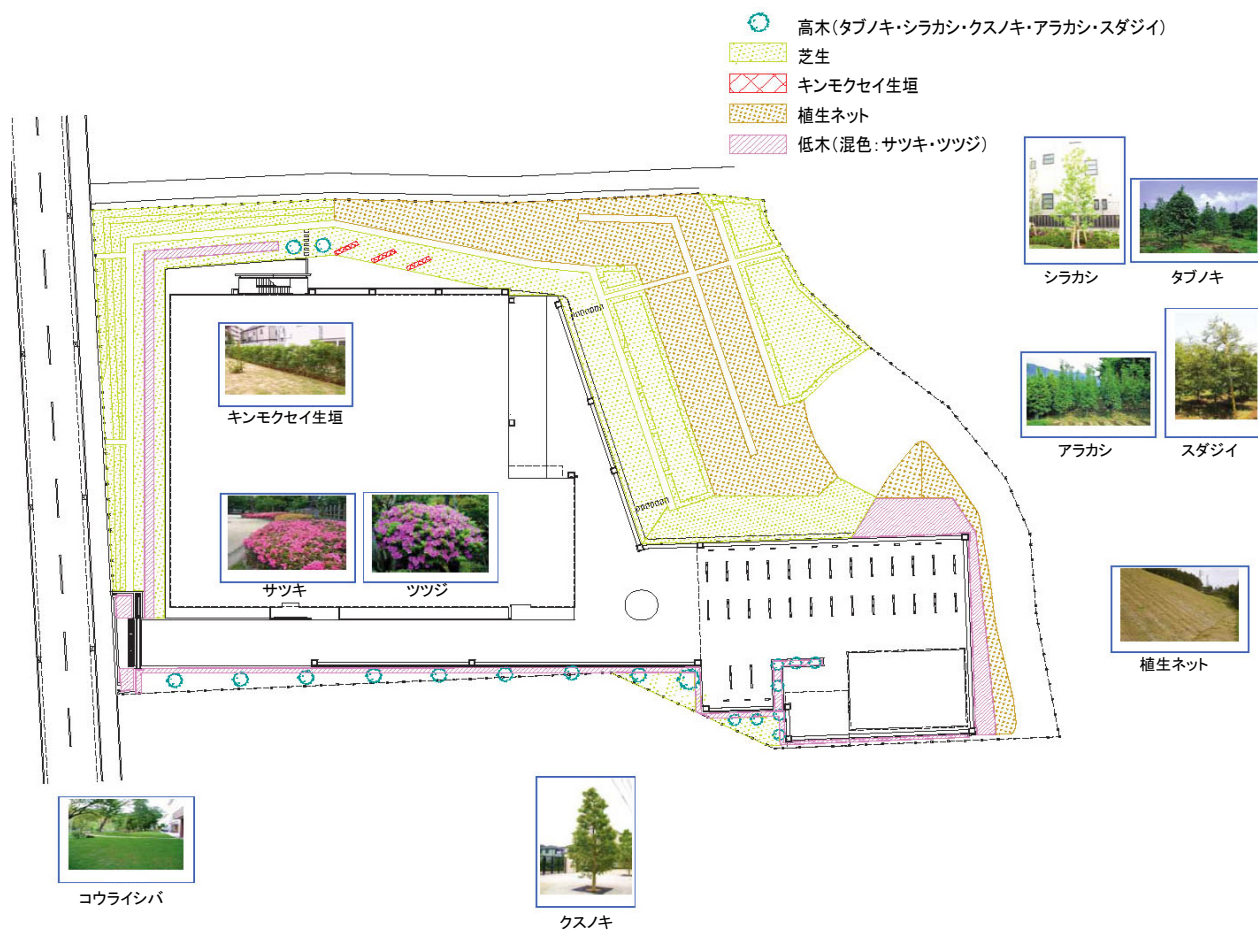


<力を入れている取り組み>

- ・ 2009 年の工場移転時より、周囲の環境への配慮、緑地維持に尽力している。
- ・ 緑地維持のため、基本は自分たちで日常的に手入れをしている。
- ・ 芝生の刈込、竹の伐採、植込みの手入れ、散水ホースの敷設を役員みずから率先して行い、社員も自主的に行っている。



敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

地域社会や自然に配慮し、環境との調和を目指しています。

自然も人と同じで、手を掛ければ応えてくれます。

年2回、全社員で行う周辺環境清掃では、自らが周辺自然環境に係っていることを実感する良い機会となっています。

株式会社NTN志賀製作所

工場所在地 〒925-0157
石川県羽咋郡志賀町堀松五 58 番地 2
0767 (38) 8110

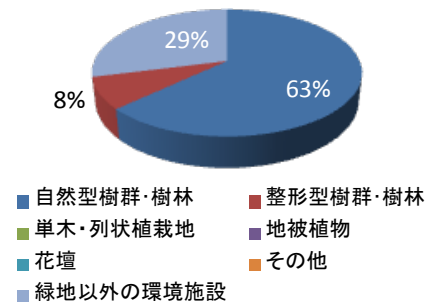
主たる業種名 鉄素形材製造業

主要製品名 各種鍛造部品、ベアリング

ホームページ <http://www.ntn.co.jp/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 103,590m²>



工場緑化のキャッチフレーズ

かけがえない自然と共に

緑化等の概要

- ・ 本工場は、地域準則で定める面積率が「緑地 10%・環境施設 5%」であるにもかかわらず、「緑地 58%・環境施設 23%」と、大規模な緑地を保持している。
- ・ NTNグループ全体で環境方針を定めており、平成 24 年 8 月に ISO14001 の認証を取得している。
- ・ 工場の周辺部や沿道は樹木を中心に配置して、地域の景観との調和を重視している。
- ・ 工場敷地内に柿や栗の木を多数植栽して、できた実を訪問者に配る取り組みをしている。
- ・ 地域の社会貢献活動に積極的に参加して交流を図るなど、従業員の環境や緑化活動への関心が高く、環境ボランティアへ積極的に参加している。
- ・ 地域連携沿道環境創出事業の活動団体として、石川県土木部がサポート認定している。
- ・ 能登地域の代表的な花木である、のとキリシマツツジの植樹や美化活動に取り組み、世界農業遺産である「能登の里山里海」の景観維持にふさわしい活動をしている。

<緑地のようす>



<力を入れている取り組み>



沿道の美化活動

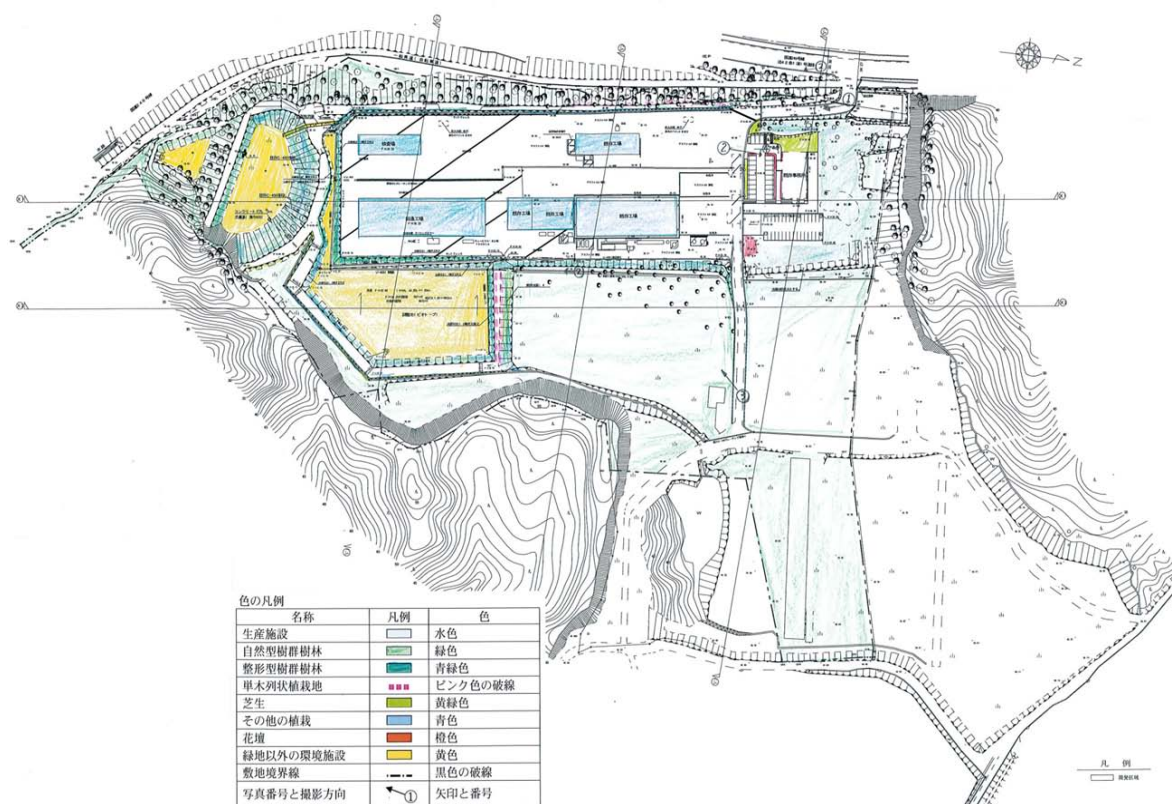
石川県土木部から地域連帯沿道環境創出事業の活動団体としてサポート認定され、沿道の美化活動に取り組んでいます。



清掃ボランティア活動への参加

従業員とその家族が地域の社会貢献活動に参加することにより近隣社会との交流を図り、地域と共に歩む企業を目指しています。

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

緑化活動の課題のひとつに維持管理がありますが、当工場では従業員が積極的に活動して、草刈や樹木の剪定に至るまで自分たちで行っています。

工場緑化の活動は、環境面だけでなく様々な効果が期待できると感じています。

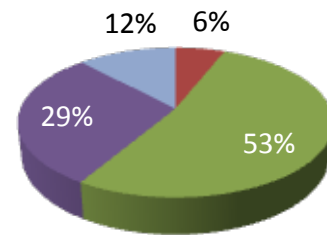
美しい緑地の維持ができるよう共に頑張りましょう。

富士特殊紙業株式会社 本社工場

工場所在地 〒489-0071
愛知県瀬戸市暁町 3-143
0561 (86) 8511
主たる業種名 プラスチック製品製造業
主要製品名 食品パッケージ
ホームページ <http://www.fujitoku.net/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 20,289m²>



- 自然型樹群・樹林
- 整形型樹群・樹林
- 単木・列状植栽地
- 地被植物
- 花壇
- その他
- 緑地以外の環境施設



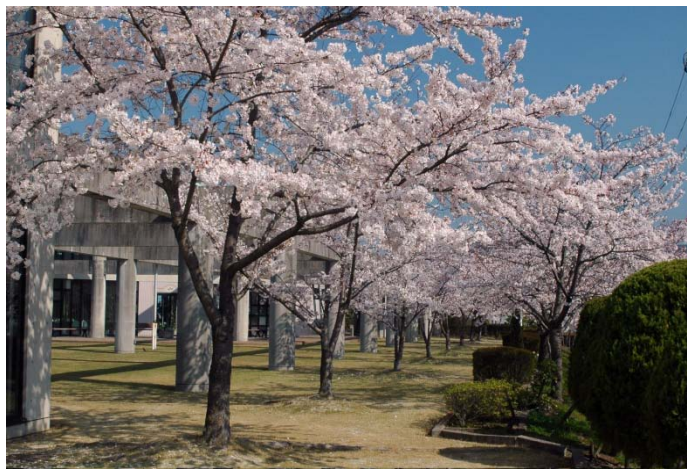
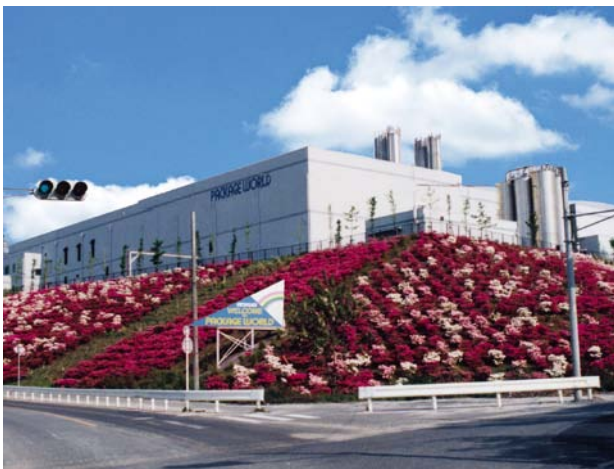
工場緑化のキャッチフレーズ

公園の中の工場

緑化等の概要

- ・本工場は省エネルギー対策・省資源、廃棄物の適正処理、リサイクル推進、大気汚染防止などの各種環境対策を非常に高いレベルで実施しており、各種環境関連表彰等を受賞している。
- ・「公園の中の工場」をコンセプトに工場操業時から継続的かつ計画的に緑化を行い、多彩な樹木を植栽し、委託業者と自社内の担当部署が連携して、減農薬など環境にやさしく美しい緑地の整備に取り組んでいる。
- ・会長を務めている瀬戸暁工業団地組合においては、団地内の他工場とともに「暁工業団地クリーン作戦」を定期的実施し、周辺環境の美化に努めている。
- ・瀬戸市環境パートナーシップ事業者会議に参加し、環境に関する様々な取組に参加している。
- ・瀬戸地方近郊駅伝競走大会では、毎年、緑地を含む工場敷地を中継所として開放して協力している。

<緑地のようす>



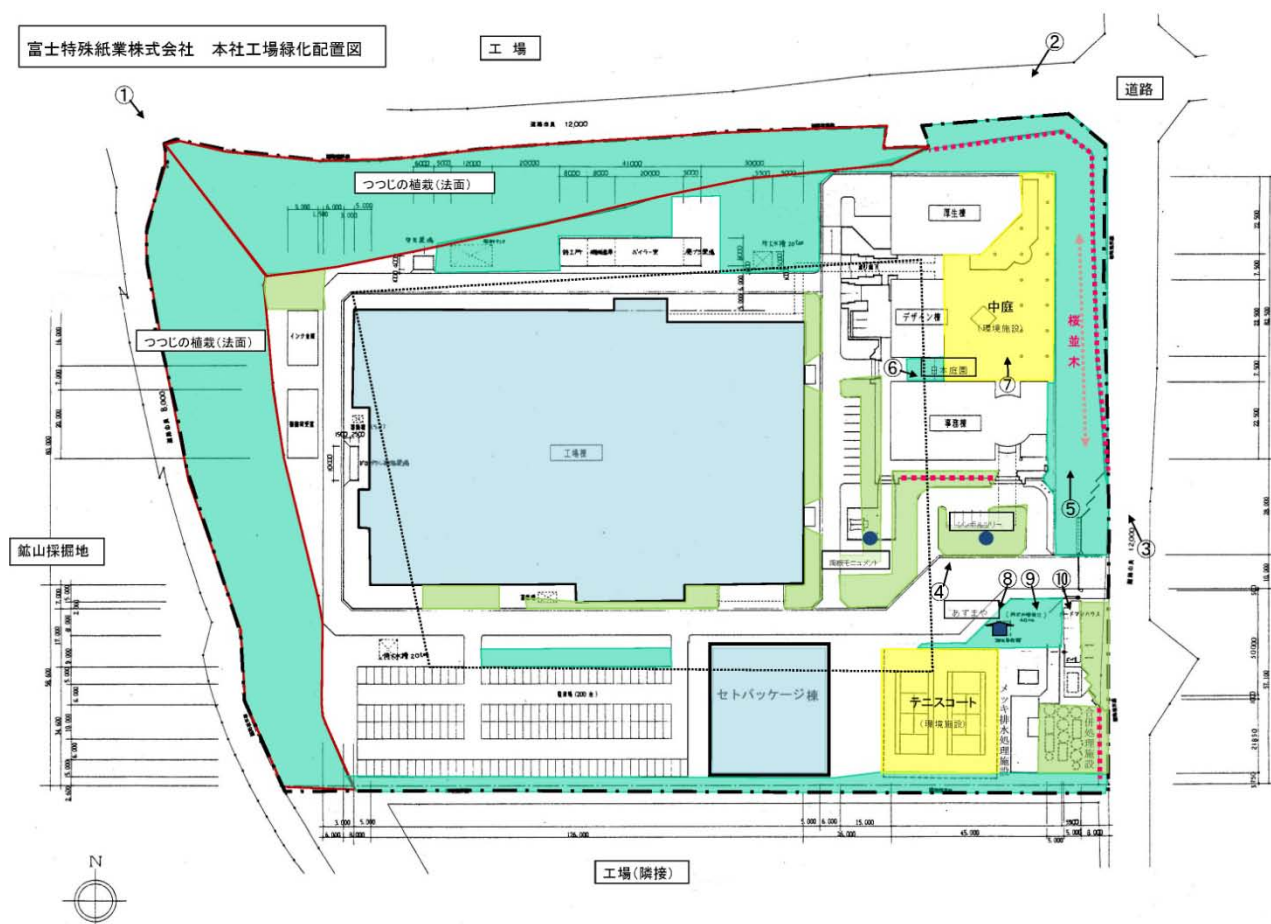
<力を入れている取り組み>



左：従業員自ら土と苗をつくり、南に面している事務所の窓を緑のカーテンで覆っています。

右：毎年地元で開催される駅伝大会に中継所として敷地を市民に開放しています。

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

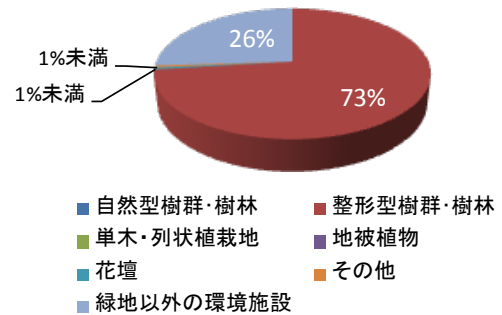
緑地の管理は想像以上に大変だと思います。特にハード面の管理だけではなく近隣の住民・企業との調和や環境活動への参加といったソフト面も重要となります。

企業は地元住民のご理解とご協力によって成り立っていることに感謝を表すことで、緑化活動がより有意義になるものと信じています。

工場所在地 〒664-8502
 兵庫県伊丹市鴻池 2-14-7
 072 (777) 4555
主たる業種名 精密機械器具製造業
主要製品名 油圧制御機器
ホームページ <http://www.pascaleng.co.jp>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 4,508m²>



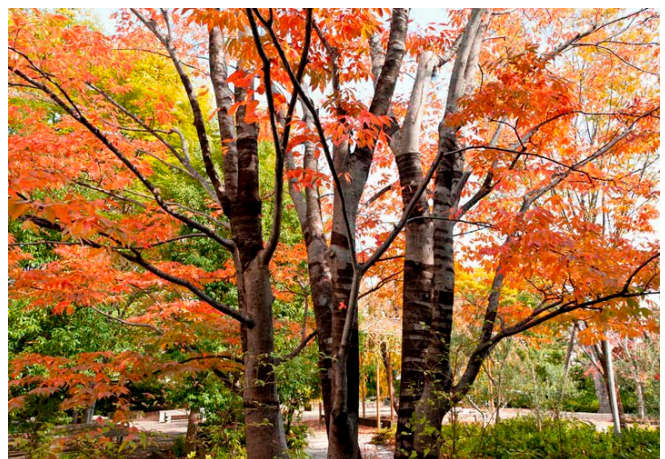
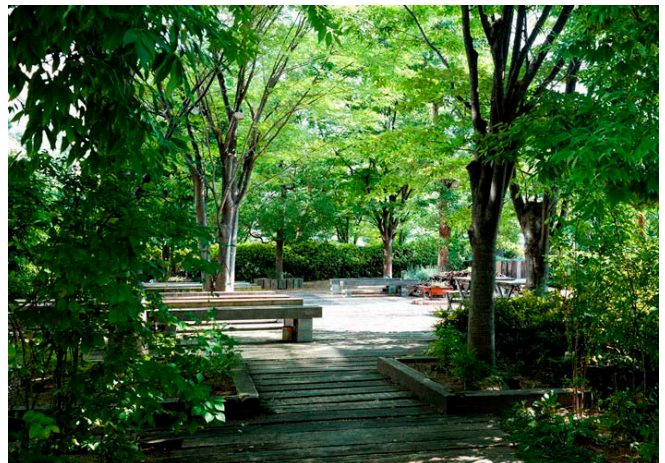
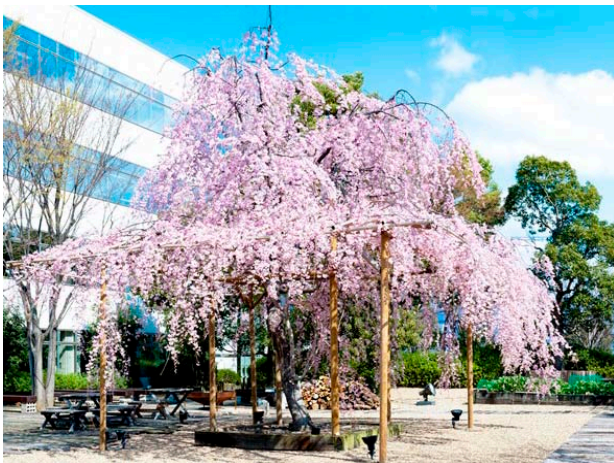
工場緑化のキャッチフレーズ

四季の彩りを映す 緑深い町なかのオアシス

緑化等の概要

- ・ 本研究所は、准工業地域にも関わらず、施設設置以降、緑地率の向上に努めている。
- ・ 20 年以上前に敷地内の工場を県外に移転し、阪神・淡路大震災による被災を受けた本社ビルを、本社・技術開発センタービルとして建て替えている。その際生じた 3,000 m²強の空き地を、緑化を目的に土壌改良し、高木になる樹種を選定・植栽している。
- ・ 現在では、8m 以上の高木が緑地の 30%以上を占め、准工業地帯における「小さな森」となっている。
- ・ また、兵庫県の県民まちなみ緑化事業に賛同し、県道側にヒラドツツジ 1,700 本、クスノキ 20 本を植樹、生垣としている。
- ・ 正面庭中央には、他所で枯れかけたサクラの大木を移植しており、手間をおしまず手入れしたところ、毎年美しい花が咲くまでに回復し、近隣住民にも楽しんでもらえるようになった。
- ・ 庭の木々、花々にも多様な種類を植樹し、春はサツキ・バラ・サクラ、夏はアジサイ・ブルーベリー・ヤマモモ、秋は紅葉、花梨と、四季折々を感じられる庭となっている。
- ・ 従業員一人ひとりにも、公道等の清掃に従事させ、緑化維持や地域の自然環境維持等に努めている。

<緑地のようす>



<力を入れている取り組み>

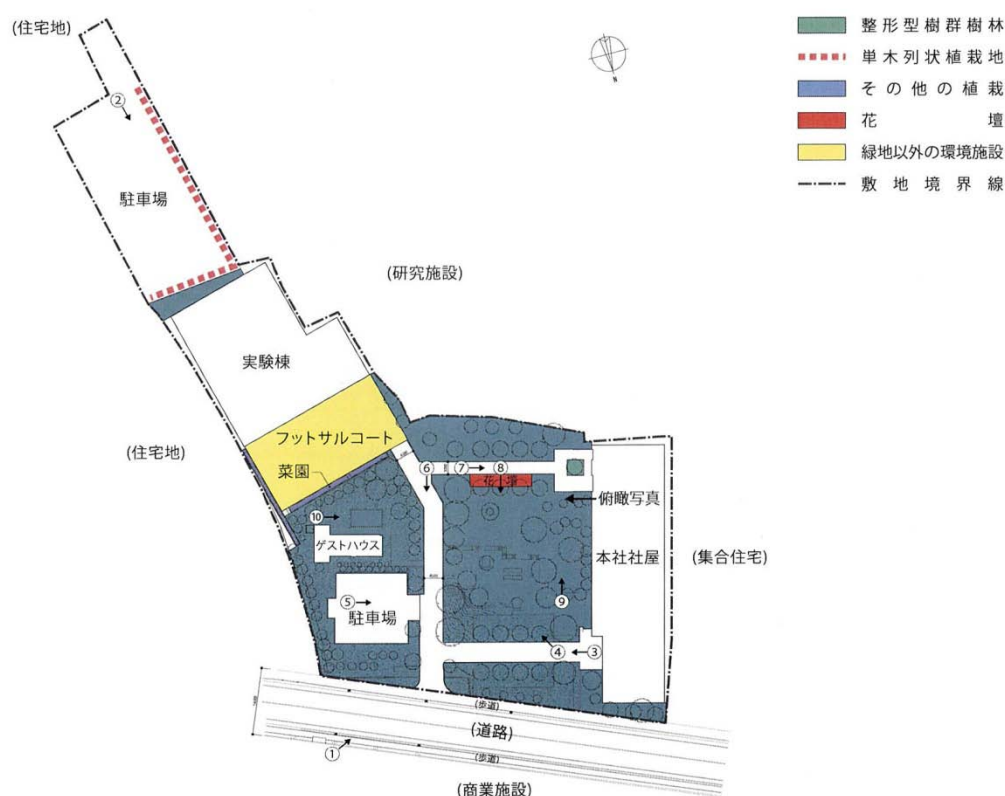


毎朝の掃除は従業員の日課。公道・庭・社屋を常に美しく保つことで地域の範となっています。



野菜の栽培にも力を入れています。収穫された野菜は自社食堂で調理し、美味しくいただきます。

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

弊社は、都市部の中であって、地域の癒しの森としての役割を果たしています。

そのために、従業員も一丸となって、日々の掃除や樹木の手入れを地道に継続していくことで地域に貢献しております。

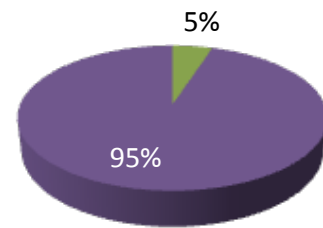
今後も引き続き、町なかのオアシスとなるよう、緑化活動に力をいれてまいります。共に頑張りましょう。

トアエイヨー株式会社 仙台工場

工場所在地 〒981-3408
宮城県黒川郡大和町松坂平 7-5
022 (345) 6361
主たる業種名 医療用医薬品製造
主要製品名 フランドルテープ・アイトロール錠
ホームページ <http://www.toaeiyo.co.jp/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 15,027m²>



- 自然型樹群・樹林
- 整形型樹群・樹林
- 単木・列状植栽地
- 地被植物
- 花壇
- その他の緑地
- 緑地以外の環境施設



工場緑化のキャッチフレーズ

工業団地で緑の芝生がある工場

緑化等の概要

- ・当工場は宮城県中央部に位置している第一仙台北部中核工業団地内にあり、1997 年から操業を開始している医療用医薬品製造工場である。主に循環器疾患の治療薬を製造し、全国の医療機関に採用されて患者様に処方されている。
- ・当工場は緑に囲まれた自然豊かな環境にあり敷地 68,875 m²を有している。特例団地の指定を受けて団地全体で緑地を確保しているため、団地内の個々の工場での緑地の設置は不要であったが、当工場においては操業当初から芝生、樹木等を設けて緑地として管理を進めている。
- ・医薬品を製造する GMP 適合工場として、建屋内部における衛生環境は勿論であるが、工場内敷地においても建物と調和のとれた緑地として芝生や樹木花壇等を設けることにより、より一層の衛生さと美化を感じられる工場となるよう心掛けている。
- ・ISO14001 も取得し、環境管理活動も行っている。工場内全体においてリサイクル化、少資源、省エネルギーを基本に、社員全員で取り組み 10 年を経過し環境負荷軽減の活動を維持している。また、工業団地内における毎月のクリーンディには沿道のゴミ拾い等清掃活動にも参加をしている。
- ・製薬工場として安心安全安定をモットーに、衛生と景観を保つ工場として今後も緑地管理を進める。

<緑地のようす・力を入れている取り組み>





工業団地の中にあり緑地を維持しながら、クリーン活動の参加や ISO 環境管理活動も取り込み、自然に対する配慮と意識を保ちながら年間を通じた緑地管理に力をいれている。

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

建物と緑地とが調和をとれるように衛生と敷地の景観を保ち、地域の皆さまや沿道を通行される方々の目に留まる、緑地のある工業団地の工場として緑が絶えないように、環境と緑地管理に心掛けています。

ヤマハ発動機株式会社 袋井南工場

工場所在地 〒437-0043
静岡県袋井市新池 700 番地
(0538) 44-2111

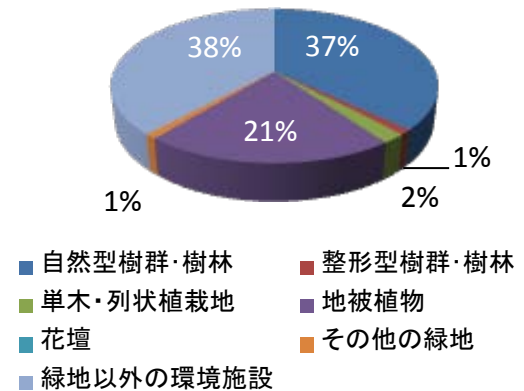
主たる業種名 輸送用機械器具製造業

主要製品名 船外機

ホームページ <http://global.yamaha-motor.com/jp/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 39,334m²>



工場緑化のキャッチフレーズ

マリンファクトリーに相応しい緑の環境を創造

緑化等の概要

- ・ 本工場は稼働から数年であり、生産施設が一箇所に集約されていることもあり、工場敷地と感じさせない非常にきれいな外観がみられる。
- ・ ヤマハ発動機グループは 2010 年に策定した「環境計画 2020」に基づき、地球環境や社会との調和に努め、社会的責任を果たす企業を目指して、また、グループとして国内外における環境活動の中核を担う「環境委員会」を組織し、環境 ISO 認証もグループ会社統一認証化している。
- ・ 本工場は、環境活動として環境にやさしい製品を製造するだけでなく、製造過程の工場 CO₂ 削減へ向けて電力・化石燃料使用量削減、物流車両 CO₂ 排出量削減への取り組みを行なっている。そのほか、社員の環境意識向上に向けたエコ活動を行い、工場壁面をアサガオで 120m 覆う、工場壁面グリーンカーテン活動、地域の環境優良企業との交流会など、より一層の環境向上を目指している。
- ・ 地域交流にも力を入れ、地域クリーン作戦として 4 月は清掃活動、6 月は草刈りを中心に工場周辺の整備を行うほか、軽トラック市という地元で採れた農作物を、トラックの荷台を使用し社内販売を行うなど地産地消活動も行っている。中でも昨年初めて工場内で開催した納涼祭には、地域住民約 600 名が参加し、交流を深めるなど各種イベントを行い、大盛況に終わったため今年も開催するなど、地域活性化の推進に大きく貢献している。

<緑地のようす>



<力を入れている取り組み>

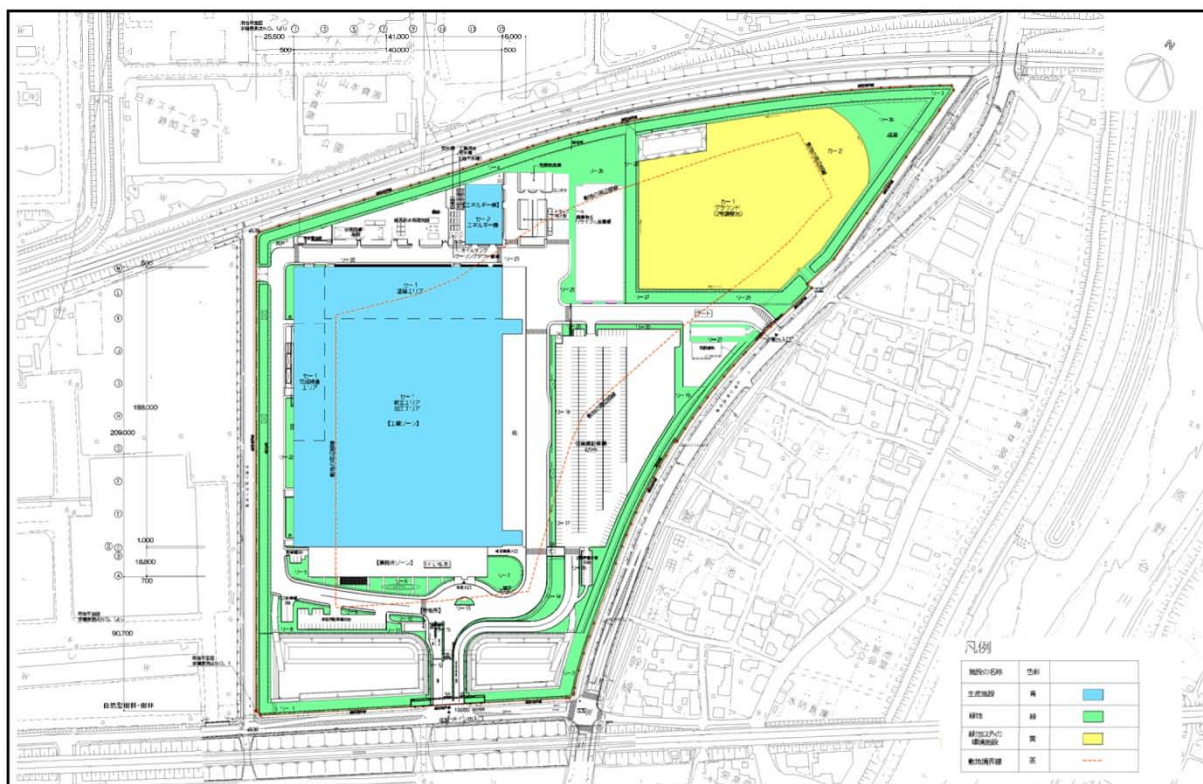


社員による壁面緑化づくり



地域クリーン作戦

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

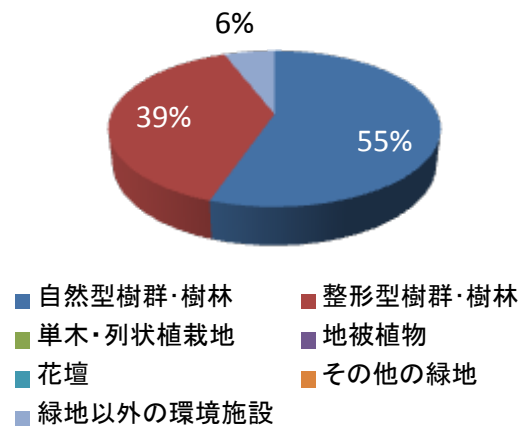
弊社では、「エコ活動ワーキングチーム」を主体とした環境活動が積極的に行われています。
 地域周辺道路・公園・河川敷等のクリーン作戦や、社員による壁面緑化活動が恒例行事となっています。
 操業間もない工場ですが、地域に根付く企業として、樹木の成長と共に歩んで行きたいと思いを。

工場所在地 〒431-3314
静岡県浜松市天竜区二俣町二俣 2396
053 (926) 0550

主たる業種名 輸送用機械器具製造業
主要製品名 自動車用ろ過機器
ホームページ <http://www.roki-jp.com/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 32,751m²>

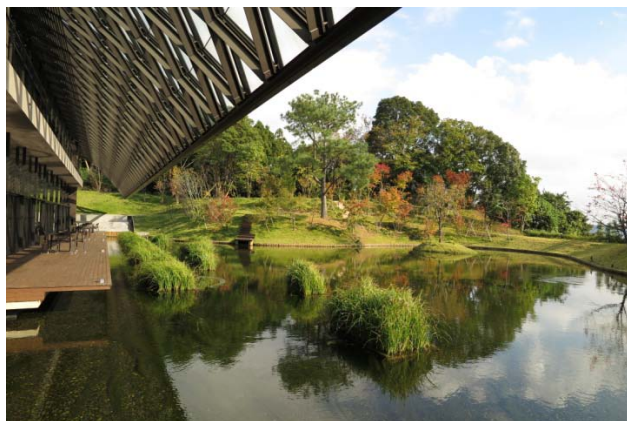
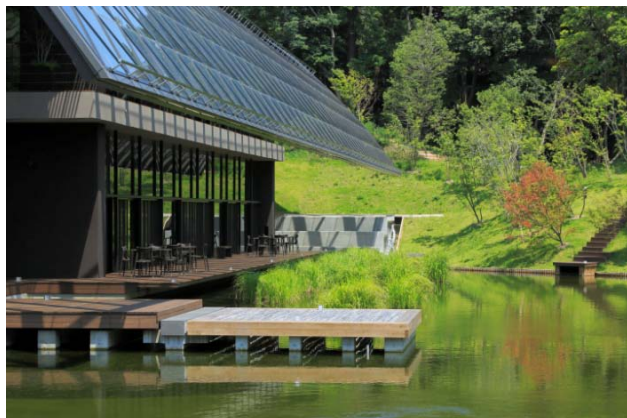


緑化等の概要

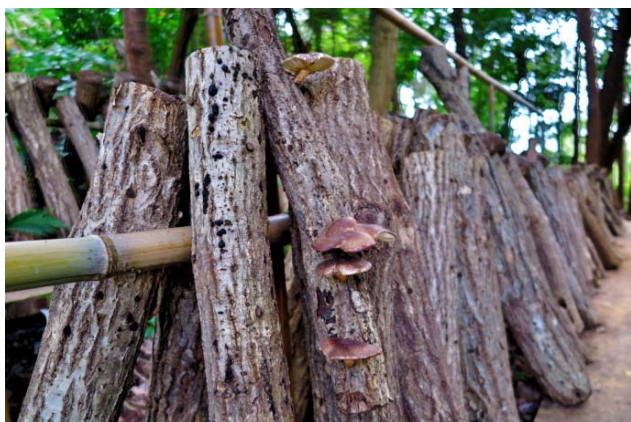
- ・ 本研究所はもともとの土地の形状をそのまま保存しながら建物を配置し、地形の一部として山地に溶け込んだ建築とすることで周辺環境と親和性を持たせている。
- ・ 自然地形を最大限に保存し、造成や樹木の伐採を極力減らした他、道路や、本社棟と研究開発棟を結ぶブリッジを等高線に沿って設置することで奥行きのある緑豊かな景観を実現した。
- ・ すでに設置されていた調整池をシンボリックに景観池として整備し直し、あわせて池の周囲の樹木や遊歩道を整備することで社員の憩いの場となっている。

- ・ 本研究所は国土交通省「平成 23 年度（第 2 回）住宅・建築物省 CO₂ 先導事業」として採択され、自然エネルギーを活用して環境負荷減に資する先進的な取り組みとして認められている。
- ・ 本社棟と研究開発棟をつなぐ連絡通路の脇を利用し、社員の手によって、地区名産の「どんこ」と呼ばれる椎茸を栽培している。

<緑地のようす>



<力を入れている取り組み>

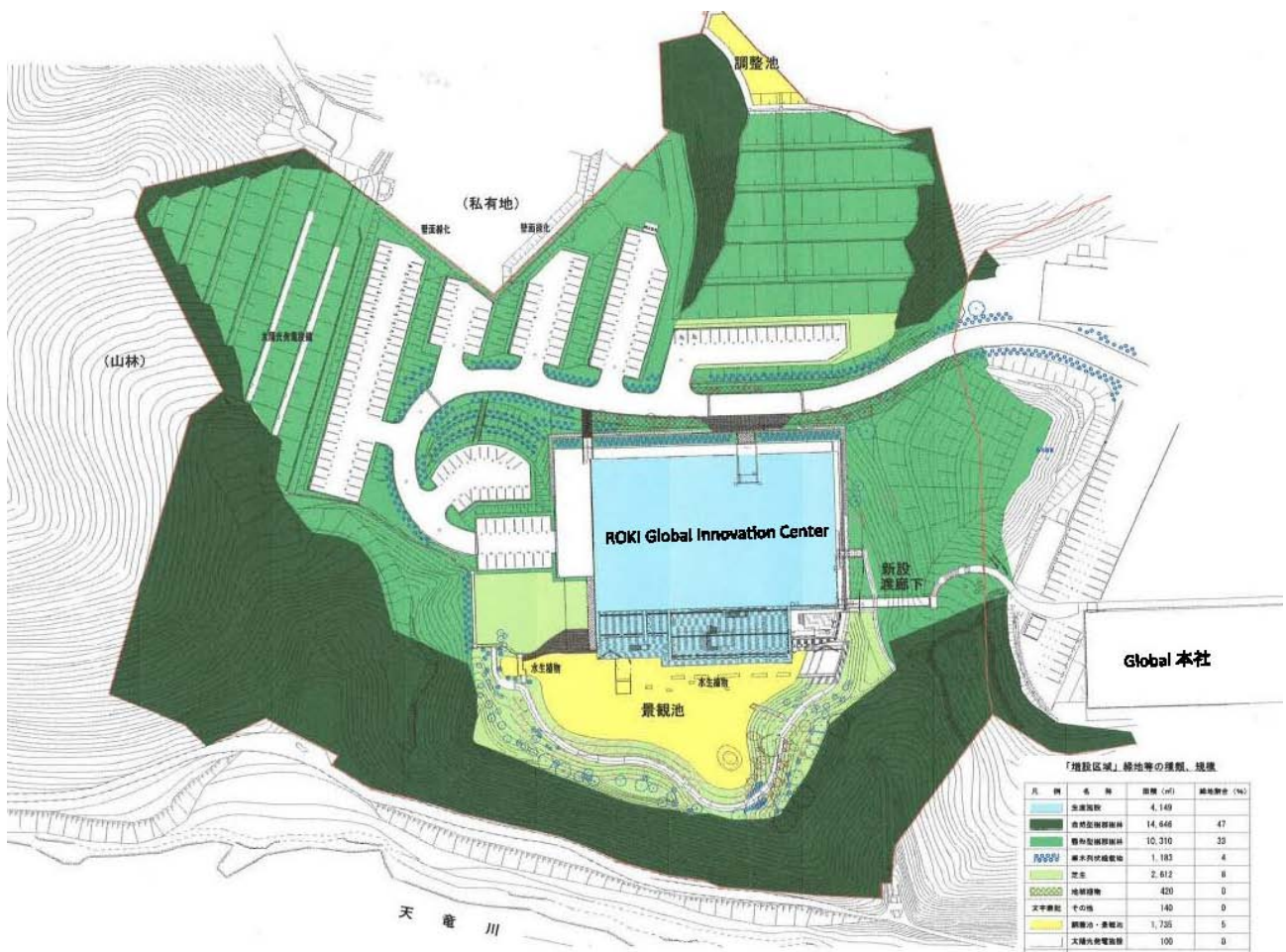


地区名産の椎茸「どんこ」を社員の手で栽培



池周辺の遊歩道を社員の憩いの場として利用

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

日本では古くから自然環境との対話が楽しまれてきました。

もともとある美しい周辺自然を借景としながら、新しい緑化との境界デザインに注意を払い、連続させていくことが大事だと考えます。

10年後、20年後の姿を想像しながら、周辺環境と一体化した成熟した緑化環境作りを目指して参ります。

株式会社富士薬品 富山第二工場

工場所在地 〒939-2721
富山県富山市婦中町板倉 750
076 (456) 3242

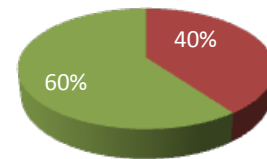
主たる業種名 医薬品製造

主要製品名 イヌリード注 他注射剤、各種

ホームページ <http://www.fujiyakuhin.co.jp/>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 7,432m²>



- 自然型樹群・樹林
- 整形型樹群・樹林
- 単木・列状植栽地
- 地被植物
- 花壇
- その他の緑地
- 緑地以外の環境施設



工場緑化のキャッチフレーズ

四季彩な製薬工場

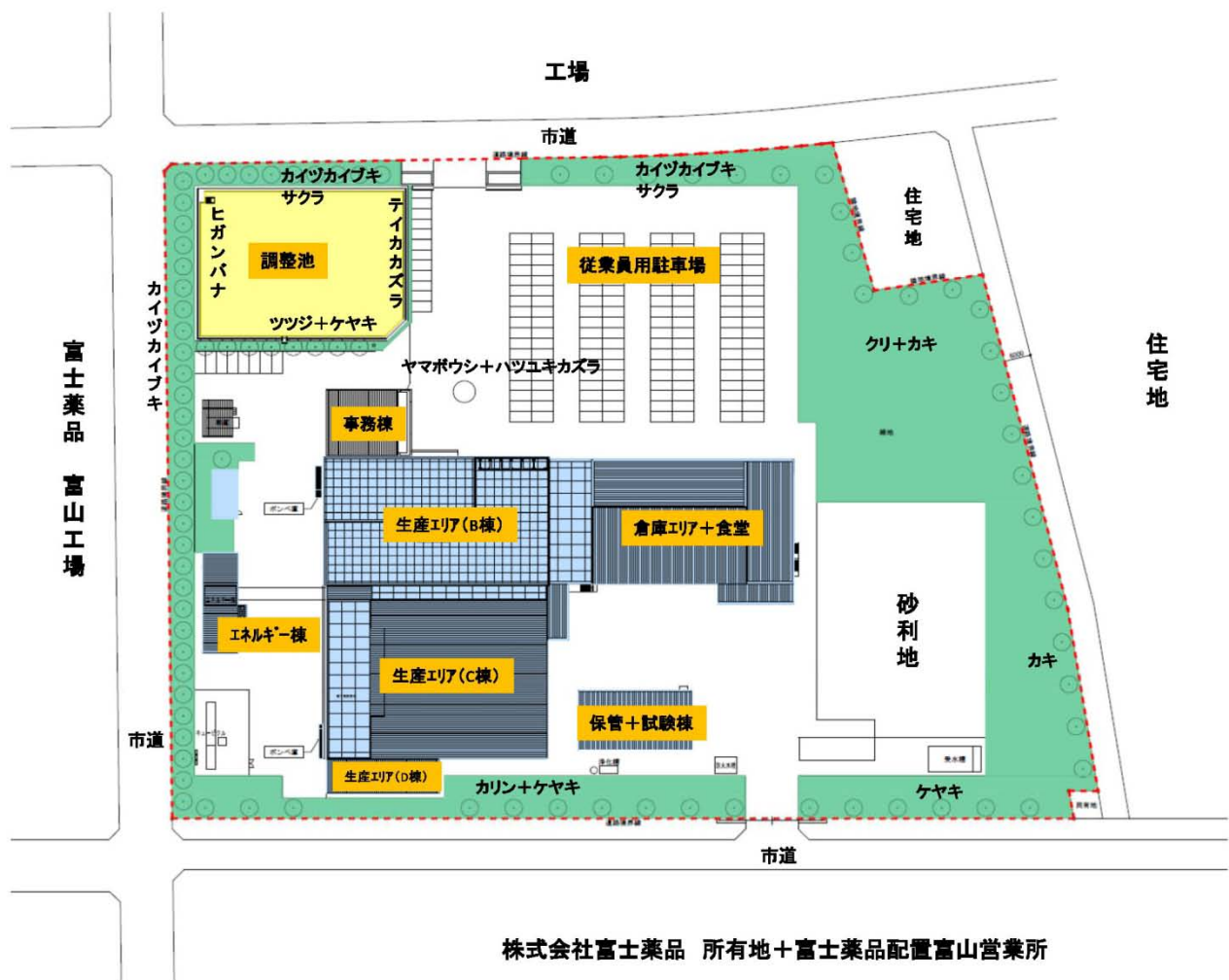
緑化等の概要

- ・株式会社富士薬品は平成 19 年（2007 年）に ISO14001 を認証取得して「富山の自然環境及び工場周辺環境との調和を図りながら、工場敷地の緑化保全・推進に努める」ことを環境方針の一つにかかげ、緑地の維持管理のための担当部局を設けるなど、工場緑化の維持管理に積極的に取り組んでいる。
- ・住宅地に隣接する敷地の周辺部に多くの緑地を設けるなど、周辺環境に配慮して、工場緑化の意義・必要性を十分に理解している。
- ・沿道周辺にはケヤキ（富山市の木に制定）、サクラ、ツツジ、カリンなどの樹種を配置して、季節ごとに色とりどりの美しい花を咲かせ、周辺住民や従業員を楽しませている。
- ・工場周辺に学校や公共施設、住宅街があることから、地域社会とのコミュニケーションの一環として、社員とその家族が参加する工場周辺地域のごみ拾い活動を行っているほか、地域の方々の工場見学の受け入れを行うなど、地域との共存を図っている。

<緑地のようす>



敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

当事業所は地球環境に優しい生活環境づくりを推進し、富山の自然環境及び工場周辺環境と調和を図りながら、地域社会の皆様と共に健康で快適な生活が続けられるよう、自然環境保護と資源有効活用を前提に、創意、工夫を凝らした企業活動を推進していきます。

大口酒造株式会社 第二蒸溜所

工場所在地 〒895-2706
鹿児島県伊佐市菱刈田中 1660 番地
0995 (26) 5500

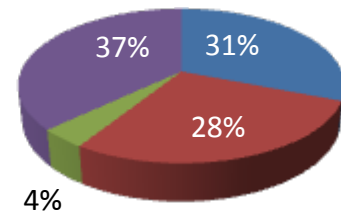
主たる業種名 食料品製造業

主要製品名 薩摩焼酎 黒伊佐錦

ホームページ <http://www.isanishiki.com>

緑地等の種別面積割合

<緑地等の総面積 14,837m²>



- 自然型樹群・樹林
- 整形型樹群・樹林
- 単木・列状植栽地
- 地被植物
- 花壇
- その他の緑地
- 緑地以外の環境施設



工場緑化のキャッチフレーズ

緑が息吹く蒸溜所

緑化等の概要

- ・大口酒造株式会社第二蒸溜所は、工場敷地の周辺部一体が山林・田畑等であるため、敷地内の緑地帯（山林等）を現状のまま保存・活用した緑化を行っている。
- ・工場道路側が田畑のため、道路側に植樹を行い、また、工場を敷地内の道路より奥側に配置することで、生産設備が外部から直接見えないよう周辺環境に配慮した工場造りをしている。
- ・敷地境界に設置しているフェンスは、境界線より 2m 以上内側の緑地帯上に敷設することで往来者や訪問者に対して威圧感を与えず、また、周辺環境に溶け込んだロケーションとなるように配慮して設置している。
- ・敷地内に水汲み場を設けることで、焼酎の仕込みに使用する地下水を地域住民へも開放し、焼酎やお茶の割水など、飲料として使用していただける体制を整え、好評を得ている。
- ・エコアクション 21 (2006 年 12 月認証) を通しての環境活動全般 (清掃活動、草刈作業、周辺のゴミ拾い活動など) を行っている。
- ・環境に配慮した活動の一環として、自社の生産活動において、焼酎かすを豚の飼料に活用する「畜産リサイクル」、環境配慮型 R900 リユースビンの導入を行っている。
- ・これまで、以下を受賞している。
 - 環境大臣表彰受賞 / ストップ温暖化「一村一品大作戦」全国大会出場、入賞
 - ／ふるさと企業大賞 総務大臣賞受賞 / 鹿児島県産業経済賞 大賞受賞

<緑地のようす>



俯瞰図



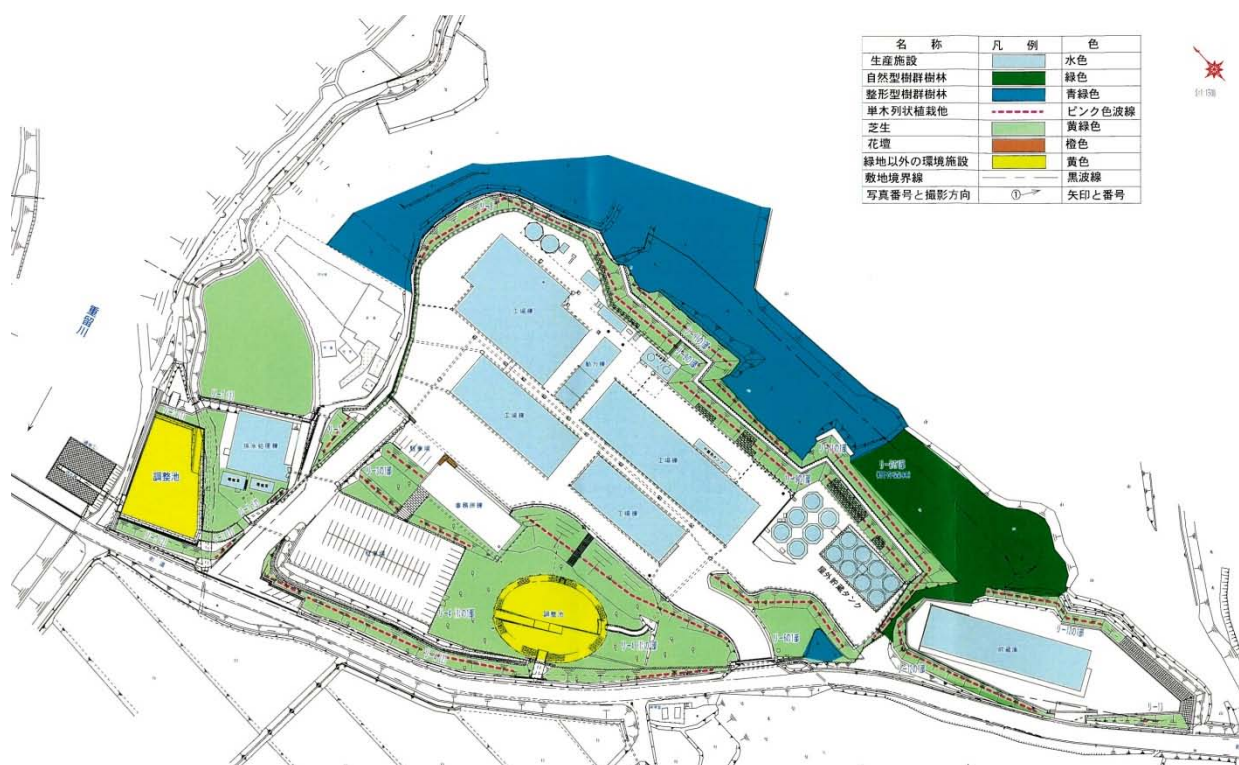
<力を入れている取り組み>



緑地の手入れは、空き時間を活用し工場の職員で行っています。

また、地域外の大学生に原料であるサツマイモの植え付けや収穫を体験してもらい、大口酒造㈱は自然の恵みを基に経済活動を営んでいることを実感していただいています。このような活動を通して、当社に関わる全ての人に環境保全の認識を高めてもらう工夫をしています。

敷地平面図



全国の工場緑化担当者の皆様へ

第二蒸溜所は後ろに霧島連山がひかえ、手前に伊佐市の特産品である伊佐米の田んぼが広がっています。このような風景と調和するように第二蒸溜所は造られました。

隅々まで理解し愛着のある我々の第二蒸溜所、ここの緑化活動はすべて職員により行われており、各人の環境意識の源となっています。

また水汲み場を設置し、焼酎の仕込みや割水に用いる良質な水を地域住民に無料開放することで地域交流の場となっています。